

家族バンザイ My Family

[シリーズ② 子供大好きの松山清さん夫婦の巻]

♥神経を使うけど、子供つて大好き。



私の家族
♥ 松山 清・きよし
孝江・たかえ

50歳 52歳



松山清さんと孝江さん夫婦は、大の子供好き。そして、「冒険」という言葉も大好きだそうです。
一人は、子供たちにキャンプの原点を教えていたと、山梨県富沢町に「多目的スベースベンチャーハウス」をつくりました。壊れかかつた農家を借りて、休日は専ら修理専門。どうにか住める状態になるまで、約一年かかりました。清さんは、前に勤めていた会社をやめて、休みが自由にもらえる今の会社に転職するほどの力の入れようです。

清さんは、前に勤めていた会社をやめて、休みが自由にもらえる今の会社に転職するほどの力の入れようです。
♥キャンプの草分けは明治時代だそうですが、今のは水洗トイレあり、水道あり、電気ありと、すべて完備されているのがほとんどです。僕はキャンプとは、設備の何もないところで草を刈り、テントを建て、食事も自分たちで準備するのが原点だと思っています。

「ベンチャーハウス」の頭に多目的とつけたのは、自然を大切にと考えている人なら、だれに利用してもらつてもいいし、ここではキャンプはもちろん、自然観察もできるからです。
♥ハウスと言えば体裁はいいけれど、五年くらい人が住んでいなかつたから、修理に随分手間がかかったのよね。

♥夏には「ガキ大将キャンプ」を開きます。竹でいかだをつくって、富士川に浮かべて遊ぼうと計画中です。運営するのは、十人。ボランティアで協力してくれるスタッフです。事故やけがも心配ですが、子供たちが満足してくれるのが何よりも楽しみです。

子供は何でも、やればできるんだよ。
(家で)やらせてないんじやあないかな。
♥ボーズカウトのカブ隊を手伝つているうち、いつの間にかのめり込んでしまつて(笑)。私は、献立担当です。やわらかいものが好きで、骨のある魚は嫌う子供たちですが、少しでも食べてほしいと工夫しています。人様に言われます。ボランティアで、しかも神経使つてまでなげつて。でも、子供つて大好きだから。

♥子供は何でも、やればできるんだよ。



当面の目標は、市外に流出しているお客様に、何とか地元商品を愛用してもらうこと。こ

としのお中元商品は、ぜひ、地元商店で買ってほしいですね。

地 元産品愛用運動
お中元の季節です。市内では、町内会、婦人会、消費者団体などが一体となって、『地元で買物・地元で飲食・地元産品の愛用』運動キヤンペーンを実施しています。長引く不況で、商店街はどこも停滞み。もつと地元を見直してと呼びかけます。

運動の中心になつて活動するのが、富士本町に店を持つ五十嵐政明さん。ことし、富士市商業協議会の会長に就任しました。
「富士は、いい商品が多いんですよ。しかし、ブランド志向という

のか、お客様は静岡や沼津に行ってしまう。商業統計を調べると、市外で買い物をした額は、約三百七十億円。企業の贈答品の半分は、市外で購入されています。このままでは、正直言つて頭が痛いです」。

お中元の季節の呼びかけ
地元商店・商品の愛用運動
い が らし まさ あき
五十嵐政明さん

(55歳)

